

上越市における地方創生の取組

上越市 企画政策部 企画政策課

H26・12・2 まち・ひと・しごと創生法の施行
(地方版総合戦略の策定努力義務を規定)

国の経過

H27・5・29 上越市まち・ひと・しごと創生推進協議会の設立

H27・10・29 地方版総合戦略
「上越市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定

H28・8・30 地方創生推進交付金の交付決定(初回)
地域再生計画(2件)認定

- 『城下町高田の歴史・文化をいかした「街の再生」
～コンパクトシティによるまちづくり～』
- 『雪室・利雪による地域産業イノベーション』

現在

< 計画期間 >

H27 ~ H31 (5か年)

< 戦略の内容 >

1) 全体目標

若者・子育て世代にとって「選ばれるまち」「住み続けたいまち」

2) 政策分野と基本目標(数値目標)

【1】しごとづくり

安定的で魅力ある雇用を創出する

【3】まちの活性化

時代に合った地域を形成し、
地域間連携を活発化させる

【2】結婚・出産・子育て

若い世代の結婚・出産・子育ての希望を
実現しやすい環境を整える

【4】UIターンとまちの拠点性

上越市への多様な人の流れを創出する

4) 取組の方向性

5) 具体的施策、重要業績評価指標(KPI)

6) 具体的事業

上越市まち・ひと・しごと創生推進協議会の概要

まち・ひと・しごと創生を実行するうえでは、住民、NPO、民間事業者等の参加・協力が重要。
当市の地方版総合戦略のとりまとめ及びその推進を図るため「産官学金労民」で構成する協議会を組織。
計8回の会議を実施し、「上越市まち・ひと・しごと創生総合戦略」をとりまとめ。
総合戦略における基本目標や重要業績評価指標（KPI）の達成度の検証機関の役割を担う。

< 目的 >

地方創生に向けて、地域における安定した雇用の場の創出や若い世代の結婚・出産・子育ての希望の実現、まちの活性化などの取組を「地方版総合戦略」として取りまとめ、その推進を図る。

< 設立日 >

H27.5.29

< 参加団体 >

合計：69団体（H29.5時点）

- ・会員：「産・官・学・金・労・民」の13の団体等
- ・アクションメンバー：地方創生に資する取組を行う民間団体、NPO、企業等 56の団体等

< 組織 >

各団体等が対等・協力の関係で参加する任意団体（事務局：市）
総会及び3つの部会
（しごとづくり部会、結婚・出産・子育て部会、まちの活性化部会を設置）

< 活動内容 >

- ・総合戦略のとりまとめ
- ・総合戦略における基本目標の数値目標及び重要業績評価指標（KPI）の達成度の検証
検証における住民意見聴取や地方版総合戦略の見直し提言

< 参加団体への支援制度 >

- 1) 補助対象事業（以下に示すもの）
総合戦略に定める具体的施策の実現に資する事業で、新規性、地域性を有するもの
総合戦略のプランリストに掲載する事業のうち拡充等する事業若しくは未実施の取組を実施する事業又は新たに取組む事業
- 2) 補助率
1 / 2（補助上限額100万円）

雪室・利雪による地域産業イノベーション

雪を地域資源として活用し、雪室で貯蔵した雪室商品や雪下・雪室野菜の高付加価値化・地域ブランド化を推進
雪国の魅力を市民や来訪者が体験・学習できる環境を構築

地域再生計画の概要

- < 計画期間 >
H28 ~ H32
- < 計画の目標 >
 - 雪室商品等の生産・販売を拡大し、雪国ならではの仕事づくりと所得の向上の実現
 - 雪国文化の継承や市民の地域愛・誇りの醸成
 - 雪国上越を目的とした誘客拡大
- < 地域再生を図るための事業内容 >



雪室商品等の市場開拓・拡大 雪国の魅力の体験・学習環境づくり
推進組織「雪室推進プロジェクト」の強化

区分	取組項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
地方創生推進 交付金事業	市場販路・ニーズ調査	→				
	雪室商品・雪下野菜の市場開拓・拡大		→	→	→	→
	雪室の整備・活用		→	→	→	→
	雪国の魅力の体験・学習環境づくり		→	→	→	→
事業の自走・自立	→	→	→	→	→	
地方創生拠点整備 交付金事業		→				
関連事業(雪室活用促進事業)					→	

雪室・利雪による地域産業イノベーション



H29年度の主な取組

- ✓ 雪室商品の開発促進
- ✓ 雪下・雪室野菜の販売拡大
- ✓ 雪室推進プロジェクトの活動支援
 - ・「雪室グルメフェア」の開催
 - ・雪を用いた夏イベントの開催 など
- ✓ 小・中学生を対象とした雪室・雪利用を学ぶ講座
- ✓ 雪だるま物産館の雪室の改修・観光対応の強化

H28年度の主な取組と成果

< 雪室商品の開発促進 >

- ✓ 事業内容:
雪室の特性をいかした特産品や利用技術の開発を支援
- ✓ 成果:
雪室熟成ローストビーフ・うどん・味噌等が商品化



< 新たな雪室の整備 >

- ✓ 事業内容:
安塚区内の遊休施設の雪室を商品貯蔵用に改修
- ✓ 成果:
商品開発に取り組む事業者が拡大。商品の大量生産が可能



< 推進組織の取組支援 >

- ✓ 事業内容:
事業の推進組織「雪室推進プロジェクト」による市場調査やプロモーションの取組を支援
- ✓ 成果:
参加事業者が拡大(約1年で19者から34者へ)、市内飲食店への販路拡大



- ・首都圏でのプロモーション・ニーズ調査
- ・「雪室カフェ」の出店
- ・「雪室グルメフェア」の開催
- ・ホームページで魅力発信



地域再生計画 『 城下町高田の歴史・文化をいかした「街の再生」 』

歴史的市街地であり、都市機能が集積する城下町高田において、現在20余りの市民団体が歴史・文化をいかしたまちづくり活動を実施。これらのまちづくり機運の高まりを受け、市では、地域再生法に基づく地域再生計画を作成し、地方創生に向けた各種取組を一体的に推進。地方創生に向け、市と民間団体が協働で、定住人口維持や交流人口拡大を目指す。

地域再生計画の概要

- < 計画期間 >
H28～H32
- < 計画の目標 >
「住んでみたいまち、訪れてみたいまち」の実現
コンパクトシティによるまちづくりの推進
- < 地域再生を図るための事業内容 >
街なか居住の促進 経済基盤の強化
新たな交流の創出 多様な担い手の連携・協働



事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
[1] 街なか居住の促進	土地利用促進基礎調査				
		民間活力による城下町らしい街の再生のモデル展開			
		大学生用町家シェアハウス市場化社会実験			
[2] 経済基盤の強化	二つの「100年建築」を核としたブランド構築				
	街なか回遊の拠点エリア及び拠点施設の整備				
	街なか回遊促進に向けた魅力と仕組みづくり				
	城下町の魅力を磨く景観形成の促進				
	ビジネスタウン高田の推進				
[3] 新たな交流の創出		地域間交流の促進			
		地域内交流の促進			
[4] 多様な担い手の連携・協働の促進	推進計画策定				
	城下町高田プロジェクトの運営				
					定住人口増 コンパクトシティによるまちづくりの実現
					交流人口増
					多様な担い手をつなぐプロジェクト推進員の設置

H29年度主な取組

- ✓ 町家シェアハウス管理運営
- ✓ 街なか居住の推進調査
- ✓ 100年映画館のあるまち誘客・回遊強化
- ✓ 百年料亭のあるまち誘客・回遊強化
- ✓ 高田まちなか活性化促進業務委託
- ✓ ランチバルへの支援
- ✓ ビジネスタウンの推進
- ✓ 旧第四銀行高田支店改修



H28年度主な取組と成果

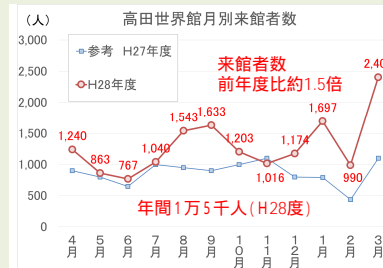
- < 社会実験に向けた町家の改修(シェアハウス) >
 - ✓ 事業内容:
若者のまちなか居住を通じた地域活性化、空き町家の市場流通・利活用方策の検討を目的としたモデル事業として、大正時代の町家を大学生向けシェアハウスとして改修
 - ✓ 入居関係(予定):
平成29年9月入居開始(定員5人)



- < 高田仲町ランチバルへの支援 >
 - ✓ 支援内容:
仲町の活性化へ向けた民間賑わいイベントを支援
 - ✓ 開催日:平成28年11月3～5日
 - ✓ 参加店舗:21店舗
 - ✓ 主な成果:1919食販売



- < 100年映画館を活用した誘客・回遊のしくみづくり >
 - ✓ 事業内容:
PV映像の作成、フィルムコミッションの補助、広域的誘客イベントの開催 等



- < 高田まちあるきマップの作成 >

- ✓ 20万部印刷
- ✓ 観桜会での配布や店舗、公共施設に配置



- < 商店街活性化への調査 >

- ✓ 商店街店舗による体験コンテンツの調査
- ✓ 商店街の流動人口調査、来街者アンケート